



第38回府本部総会であいさつをする原田 完会長

不屈

(591号付録)
 京都版 第448号
 2023年9月15日
 治安維持法犠牲者
 国家賠償要求同盟
 京都府本部
 〒604-88324 京都市中京区
 壬生下溝町 51-41
 TEL : 075-312-8787
 FAX : 075-325-3863
 E-mail
 Info@kokubai-kyoto.com
 ホームページ
<https://kokubai-kyoto.com>

第38回京都府本部総会が、9月9日(土)、京丹後支部や宇治洛南支部からも参加があり開催されました。

1部の総会議案の審議で提案された活動方針(案)・会計報告・予算(案)・役員(案)が満場一致で採択されました。

原田完会長開会あいさつ

この間、映画「わが青春つぎるとも」の上映運動では京都府の人口比約1%の人々に鑑賞いただきました。

鑑賞いただきました方々に、同盟の役割を訴える取り組みを引き続き強めていきたいと思えます。

震災100年にあたるが、あの関東大震災では朝鮮人虐殺があったのに、松野博一官房長官は、資料がないと開き直った。

かつて、金田勝利法務大臣が

治安維持法は適法的に成立し適法的に運用されたもので、調査や謝罪の必要はないと開き直ったが、まったく同じ問題だ。

同盟としては、「犠牲者名簿づくり」をしているが、同時に歴史的な背景も明らかにして戦争責任を追及していく。

現在、岸田政権への国民の怒りが内閣支持率の低下に表れている。

1つは、マイナンバーカード紐づけの混乱や健康保険証の廃止など「暮らしの問題」だ。もう1つは、軍事費の7兆円の膨張など「平和の問題」だ。

来年は、京都市長選挙があるが、福山和人氏勝利で政治を変えていこう。

最後に今期、同盟府本部の前会長の宮城日出年さんをはじめ10人の方々が亡くなられました。黙祷をささげたいと思います。

京都市立大学名誉教授

井口和起

【講師】

「井口和起」として

「治安維持法100周年に向けて」

【予】

記念講演



「記念講演」井口和起京都市立大学名誉教授

組んでいる戦時中の「社研」運び
また、大隈外大関係者が取り
継承されている。

起ころして、世代的に問題意識が
関係者その後の「記録の掘り
歴史」など、なす、寿製作所議
地——京都市、開拓民記録大
たとして、引き裂かれた

伝へるために努力すること語り
若い世代に語りかけると
犠牲者の姿を明らかにする
めにも、明らかにされてい
者の間の尊厳を取り戻す性
も「今、治安維持法の機
本部の取り組むべき課題そ
提起「は、井口和起さんの問
いはじめに、結論を先取りし

文責 佐藤和夫

「記念講演」を聞いて

民戦線事件とついでに上げられ
の同志社大の先生で、京都市人
1939年12月14日保釈
年執行猶予3年。
幸 治 安 維 持 法 違 反 懲 役 2
9 3 3 1 9 9 3 3 3 0 6 2 2 4 4
和 田 洋 一 1 9 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
私の『昭和史』をスキスに
和 田 洋 一 の 『 灰 色 の ユ ヌ ー モ ー 』

を保持する人々に共感した。
取り調べる人間としての尊厳
鮮人と出会う、警察の差別的
「で留置所の中で様々な朝
和 田 洋 一 は 『 灰 色 の ユ ヌ ー モ ー 』
キリスト者・自由主義者の場合
中で朝鮮人との出会い
「また、いよいよ留置所
「また、いよいよ留置所」
いかにいかにいかにいかにいかに
て、その成東を十分ふまえて
犠牲者の最近の研究活動とし
が、京都における治安維持法
96年に編纂された
編「戦時抵抗の研究」も1所
同志社大学人文科学研究所
てきた。
2018年版三三三回増補され
95年版・1997年
1「灰色のユヌーモ」

「京都民主戦線」の立ち上げに協力した「唯物史観」の歴史家たちは、和田洋一の苦言である「革命と抵抗」の区別に、前衛セクト主義の反省をこめ「統一戦線派」の役を買って出たのではないか。二段階革命的論議に、第一段としての反ファッショ・民主主義革命をのぞんだのではないか。

「マルクス主義」の魅力が多く、知識人や若者たちをとらえていた時代の「歴史的事件」を、そうとは言い難い今日の時代状況の中でどう語り継いでいくのか、事件の核心的問題は何かを明確にするには、「安易なレッテル貼り」や「反共主義」などの解放がある。

「京都学連事件」100周年事業が始動

戦前大阪外語社研究会の会報第5号が、2023年7月

に発行されました。

同会報では、「京都の民主運動史を語る会」総会(7月8日)が開催され、勝村誠立命館大学政策科学部教授が「新しい戦前を許さずー今、京都学連事件を問う」をテーマに記念講演をしたことを紹介しています。

これも2年後の「治安維持法100周年」を問う事業の一環として、同会や国賠同盟京都府本や大阪外大社研の顕彰にとりくむ研究会(成瀬龍夫代表)などとの共同のプレ・イベントでした。我が同盟京都府本も総会で井口和起先生の「治安維持法100周年に向けて」記念講演をしました

第43回「平和のための
京都の戦争展」

8月1日(火)～6日

(日)までの6日間、長浜バ
イオ大学京都キャンパスで開

催されました。

昨年に続いての会場で広く周知がされてか多くの来場者で成功しました。

同盟は、①展示コーナー」では、新しく作ったパネル展示と京都の治安維持法事件をデジタル化したDVDを上映しました。

②「文化企画」として、昨年が続いて、最終日の6日に、映画「わが青春きるとも」伊藤千代子の生涯のアンコール上映をしました。

当日は会場あふれんばかりの210人が鑑賞しました。

映画「わが青春きるとも」



会場いっぱいの盛況

第38回総会で選出されました役員

〈会長〉

原田 完

〈副会長〉

佐藤 和夫

〈事務局長〉

藪田 均男

〈常任理事〉

杉山 勉

藤原 元幸

〈理事〉

有元 美津子

川久保 雄二郎

白子 譲

林 森一

水谷 文信

吉田 容子

〈会計監査〉

大江 六夫

〈会計〉

杉山 勉

〈顧問〉

前窪 義由紀

三原 哲

○印は、新任

水口 武夫

河野 暉夫

小林 東一

谷口 公洋

松村 満行

○山崎 恭一

木村 充